

静浦バイパス1号トンネル通信

第4号

平成27年5月 発行：鹿島・集JV

はじめに

地域の皆さまには、日頃より工事にご協力いただきありがとうございます。
静浦バイパスのトンネル工事を行なっている、鹿島・集特定建設工事共同企業体です。
トンネルの工事は山の中を掘る作業です。工事の状況をご理解いただくために、工事の進捗やトンネルの中の様子をご紹介しますトンネル通信を発行しています。今回は第4号です。
5月は主に、トンネルを掘削する作業と、掘った土砂を運搬する作業を行ないました。5月21日からトンネル発破掘削を開始しました。
一日でも早くトンネル工事が貫通するように工事を進めますので、今後ともよろしくお願いいたします。

工事の概要

発注者：静岡県 沼津土木事務所
施工者：鹿島・集特定建設工事共同企業体

(仮称)静浦1号トンネルは、国道414号の静浦バイパスの一部として、沼津市下香貫地区と大平地区を結ぶ全長1,177mのトンネルです。本来4車線で計画していますが、事業効果の早期発現のため、今回暫定的に南側線2車線での整備を行ないます。
トンネル掘削は、地山が強固な岩盤であるため、発破作業を行なっています。

発破作業について

5月21日・22日に試験発破を行ないました。発破による音と振動を測定したところ、電子雷管という特殊な雷管を使うことで、発破の騒音や振動を少なくする発破方法が確認できました。引き続き、発破掘削作業を続けていきます。

トンネル工事のようす 防音ハウスの奥でトンネル掘削をおこなっている状況を、写真で紹介します。



ドリルジャンボという機械で穴をあけ、その穴に爆薬を込めて、発破します。削岩機がついた3本の腕を2人で操作しています。

発破した直後の状態です。切羽(きりは)と呼んでいます。くずした岩をズリと呼びます。一回の発破で、1m分の岩を砕きます。



防音扉 発破の音を小さくする扉です。



現場見学会を行ないました。

5月9日に、見学会を行ないました。近隣自治会の皆さまに、トンネルの中を見ていただきました。これからも、近隣自治会や小中学校を通じて、工事の状況を見ていただく機会をもうけます。見学会の回覧版を回していただきますので、ご都合がよろしければ、お申し込みください。是非、トンネルのようすを覗いてください。



ズリ搬出 発破で砕いた岩をダンプに積みトンネルの外に出す作業です。



トンネルが到達する大平側坑口の伐採作業を、5月27日から開始しました。工事車両は工事用道路を通行します。

作業時間のお知らせ

トンネル掘削作業(防音ハウス内での作業) 7時～18時

※トンネル発破は8時～17時、1日3回から4回程度を予定しています。

発破作業は、トンネル入口の防音扉を閉めて行なっています。

昼間発破作業を行ない、問題がないようでしたら、夜間の発破を行ないます。

夜間の発破作業を開始する前に、お知らせします。

発破時の音や振動は、トンネルを掘る場所の硬さや岩盤の状況で、変わることがあります。

細心の注意をはらって作業していますが、ご意見があれば、JV事務所までご連絡ください。

土砂運搬作業(防音ハウス内外での作業) 8時30分～17時

近隣の皆さまには、重機のエンジン音やダンプの走行音等で、大変ご迷惑をおかけしております。お気づきの点がありましたら、事務所までお知らせください。

どこまで掘れたかな？

(進捗状況のご報告)

トンネル坑口から97m

(5月27日現在)

全長1177mのうち

8%掘削完了

連絡先

鹿島・集特定建設工事共同企業体

現場代理人 上南(うえなみ) 隆

お問い合わせは、お気軽に 副所長の 天野 まで

沼津市下香貫塩満1766 (電話)055-935-5896